



# 水は命を守るとりで

## 民営化の幻想に惑わされずに水を守るには

武蔵野市議会議員 ごみ・環境ビジョン21 会員 西園寺美希子

### 「民間がやりやすいように」とは？

2018 年末に可決してしまった「水道法改正」。これまで水道事業を運営してきた自治体が、浄水場などの施設を所有したまま、運営を民間企業に売却する「コンセッション化」が促進されることとなりました。

コンセッション化とは、従来の民間事業委託（水道の検針を民間事業者に委託する）のとは全く異なります。2011 年の法改正で「公共施設等運営権」が設定され、民間事業者が「運営権を買う」ことが可能になったのです。

「運営権譲渡って何？」「売って、何を売って、誰が得する？」わからないことが多すぎます。

先陣を切って 2020 年度にコンセッション化の本格検討が始まるとされる宮城県では、県主催懇談会資料に「民間事業者のやりやすいように」と明記されました。「民営化」と聞くと、「効率上がる」「人件費安い」「柔軟に時代の変化に合わせてられる」プラスを考えがちです。本当にそうでしょうか？

### 水道民営化は世界各地で破綻 再公営化が世界の流れ

私は昨年、地域政党内の政策学習会で岸本聡子さん（トランスナショナル研究所/注1）を招き、水道民営化が世界各地で破綻し、市民が積極的にかかわって再公営化した流れを学びました。

1980 年代のサッチャリズムに始まる公共事業民営化は世界を席卷。（わが国の民営化も、NTT 1985 年、JR 1987 年でしたね）世界各地の水道事業も民営化されましたが、むしろ「水道料金が上がった」「漏水率が悪化」「トラブル発生で事業者が責任を取らない」「税金でツケを払

うとんでもない契約になっていて、その契約を解除するのに莫大な違約金が必要」などなど、耳を疑うような事例が多数起こったのです。EU 内の豊かでない国に水道メジャーが参入した例も。（EU 内弱肉強食ですね）

これらの経験を経て 2000 年以降、パリ市やベルリン市を含む世界 835 事業以上で「水道再公営化」が行われました。

こうした世界の前例を知り、地元武蔵野市で「水を守る」ための連続学習会を開催しました。以下、その報告です。

### 水道事業民営化の狙い

連続学習会の第 1 弾は 8 月 3 日に開催しました。ドキュメンタリー映画「最後の一滴まで～ヨーロッパの隠された水戦争/注2」の上映会と、内田聖子さん（PARC 共同代表/注3）のトークです。

「最後の一滴まで」では、世界各地で「水を守る」「市民自治を守る」ために立ち上がった人々の姿から、「民営化が善」なんて幻想に惑わされてはいけない」「水を守るためには、市民が監視できる透明性・公開性が不可欠である」「お任せではいけない」など、重要なことを学びました。

内田聖子さんは世界の動きを紹介しつつ「ではなぜ日本は世界に逆行する民営化に熱心なのか？」と話を進めました。

内田さんによれば現政権の成長戦略の一環として「国内の水市場を開放し、外資系企業を含む民間投資を呼び込みたい」、さらに「和製水メジャー（これって東京都の水道事業のことかも？→後述）を育成して海外、特に成長途上のアジアに進出して稼ぎたい」からだ、と。そのためにも国内自治体に「民営化の経験を積ませたい」。こういう目論見らしいのです。

## 独自の道を歩んできた武蔵野市

第2弾は、武蔵野市の水道部職員を招いての「武蔵野の水～今とこれから」を8月30日に開催しました。

武蔵野市・昭島市・羽村市は、他の多摩27市町村と違い、都営水道（東京都水道局）に参加（注4）せず、単独事業を続けてきました。単独事業とは、庁内に水道部があり、自前職員がいるということです。

武蔵野市は地下水100%の昭島市・羽村市と異なり、地下水8：都水2のブレンド水を飲んでいることが特徴です。他の（都営水道に統合されている）多摩地域他自治体は、各々の割合でブレンド水を飲んでいますが、事業主体が東京都であるため、ブレンド割合は必ずしも把握できません。東京都の水事業が、地下水を水源として明確に位置付けていないことが原因の一つです。

一方武蔵野市も、災害時のバックアップ機能が不十分であることから2008年「都営水道一元化を目指す」に舵を切り、資産評価や耐震化工事の負担割合など、困難な都との交渉の真ただ中において、市民に大変わかりにくい状況にあります。

学習会に参加された方々からは次々に「水道法改正で民営化されたら、武蔵野のおいしい地下水が飲めなくなるの？」「身近で頼りになる水道部職員がいなくなったら災害時誰が来てくれるの？」「都知事次第で、東京水道も民営化してしまう？」「一元化に舵を切ったのは間違いだったのでは？」などの声があがりました。

## テロ対策で見学できない浄水場

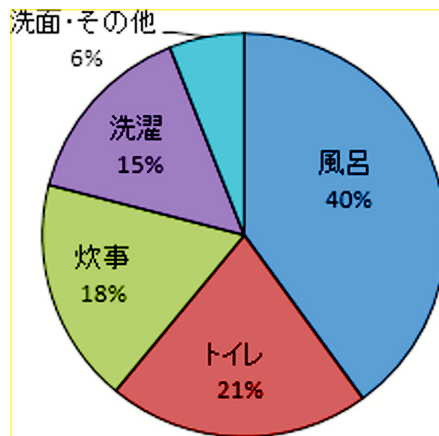
学習会の企画段階で、浄水場見学を申し込みましたが、テロ対策のためNGでした。（小学生社会科見学のみ受け入れている）。

浄水場がテロのターゲットになり得る社会事情を考えると理解できますが、そうやって市民との距離を遠ざけるのはよくないのではないのでしょうか。水に関心を持ち我がこととして考える市民を増やすべきではないか？との疑問が生じました。なお、武蔵野市では水循環を学ぶために「武蔵野市水の学校」（注5）という独自の取り組みをしています。

また、市の職員が「社会科見学の小学生に『自宅で水

道水をそのまま飲んでいる人！』と聞くのですが、手を挙げるのは2割くらい。大部分は浄水器、ミネラルウォーター、ウォーターサーバーなどの水を飲んでいる、と。もともと水需要の75%が風呂・水洗トイレ・洗濯などで、直接飲んだり顔を洗ったり、炊事に使ったりは2割ちょっとなんです」と語っていたのも印象に残りました。

世界でも「水道水をそのまま飲める」国は10か国程度。日本はもともと水が豊かな国土、さらに高度処理を加えて、東京都水は改善されてきました。にもかかわらず世界最高レベルで安全に飲める水のほとんどをトイレや洗濯で流しているなんて、なんだかフクザツ…。中水（注6）利用もなかなか進みませんね。



## どうする？ 日本の水道

学習会の第3弾は10月6日、世界の水道事業の再公営化を描いた「最後の一滴まで」を受けて、国内の水道事業広域化にまつわるドキュメンタリー「どうする？ 日本の水道 / 注7」の上映会と、辻谷貴文さん（全水道会館水情報センター事務局長）のトークで開催しました。

人口減と水需要大幅減（注8）により、全国では事業の広域化や見直しは避けられません。水道法改正もそもそもは水道事業の持続可能性を目的とした広範囲の改正であり、変革は不可避です。

しかし2013年4月の麻生副総理のワシントンCSIS（戦略国際問題研究所 / 注9）での発言「日本の国営もしくは市営・町営水道は、すべて民営化します」以来、国民から見えないところで検討が進んでいたのです。水道法改正に「コンセッション化」を紛れ込ませたやり方は、「国民が気づかないうちにナチス憲法に変わっていたあの手口に学んだらどうか」を思い起こさずにいられません。

昨年11月、内閣府民間資金等活用事業推進室に、フランス水メジャーのヴェオリア社日本法人からの出向職員が勤務していることが明らかになり、現政権の意図ははっきりしました。

映画の中では、政権のトップセールスに乗った宮城県の例や、乗ろうとしたが市民や議会の賛同を得られず選挙対応で保留にした浜松市や大阪市の例が示されました。40以上の自治体が国の「コンセッション化に関する調査

委託費」補助を受けて、民営化に乗り出そうとしています。

逆に新潟県・長野県・福井県は、県議会が「水道法改正に反対する意見書」を国に提出。民営化にNOの意思表示をしました。

## 水は自治の基本

人口減少地域で「水を守る」本当の目的を果たすためには民営化ではなく、施設の統廃合を決断しつつ、持続可能性を担保する担い手職員を地道に育てること、これが最優先です。

住民自らが「水道事業を引き継ぐために、何が必要か」考えるワークショップを行い、まちづくりの観点から料金値上げを決めた岩手県矢巾町や、水質の悪い浄水場を廃止し稼働率を80%に上げて経営改善した岩手中部水道企業団（北上市・花巻市・紫波町）の取り組みが、参考になるのではないのでしょうか。

大阪市水道局で長く勤務され、水道事業の本音をよく知る辻谷さんは次のように語りました。

憲法 25 条の「1 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する 2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」を根拠として、公が誇りを持って水道事業を担ってきた歴史の上に立ち「公がダメ、民がいい」という単純な二項対立にはしていない。主権者である国民が水に関心を持ち、『水は自治の基本』と考えて、みんなの公共を目指すべきです。

## 東京は日本版水メジャーを目指す？

東京都の水道事業は、配管網の耐震整備率が高く、漏水率が低く、国内でダントツ1位。人口密度が高く、市民の目が厳しく、インフラ整備への要求がどこよりも高かったわけですから、自然な結果です。

東京の水道事業を担っているのは、都51%出資の監理団体(株)東京水道サービスと、84.5%出資の(株)

PUC。この2つの2019年度中統合を見据え、5月に社長となったのが、野田数氏です。野田氏は市議・都議を経て、2016年小池百合子都知事の特別秘書に就任。その後都民ファーストの会代表を務めました。

9月産経新聞インタビューに「日本版水メジャーを目指す」「多摩地区の都営水道一元化による広域化のノウハウがあるので、国内の水道事業体に積極的に協力していきたい」「(海外展開を問われ)海外事業に豊富な経験を持つ水道関連企業と、情報の共有を行いながら途上国以外も検討していきたい」と答えました。東京都の水道事業に、外国の水メジャーが参入する、ではなく逆に、高品質の東京の水道事業を途上国に持って行って稼ごうとする。方向性が見えてきました。

11月、NPO まちぼっと(注10)主催のセミナーで、東京都水道局総務部経営改革推進担当課長は「自分たちにはその実力はない。野田氏がなぜあのような発言をしたのか、現場は当惑している」と発言しましたが、今後も注意深く見ていかなければなりません。

## 水の自治を進めよう

2010年、国連総会は安全な飲料水へのアクセスを人権のひとつとする(The Human Right to Water)原則を承認しました。SDGs(持続可能な開発目標)17目標の6番目にも「安全な水とトイレを世界中に〜すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」が掲げられています。

私たちが水のありようを知り、「水の自治」を進めること。自分の飲んでいる水がどこから来てどこに行くのか？配管網の整備はどこまで進んでいるのか？災害時に使える井戸はどうなっているのか？怠りなくチェックを続け、行動していくべきです。

(おまけ：地下水にも既にマイクロプラスチックが検出されていると聞き、どうしたものかなあと腕組みしてしまいます…)

\*注1…岸本聡子さんはトランスナショナル研究所=オランダ、アムステルダム政策研究 NGO の研究員  
[https://www.tni.org/en/RPS\\_JP](https://www.tni.org/en/RPS_JP)

\*注2…ドキュメンタリー映画「最後の一滴まで〜ヨーロッパの隠された水戦争」(59分) 2018年制作(ギリシャ)  
<http://www.parc-jp.org/video/sakuhin/uptothelastdrop.html>

\*注3…PARC(NPO法人アジア太平洋資料センター) <http://www.parc-jp.org/index.html>

\*注4…多摩地域ではもともと、各市町が独自に水道事業を行っていた。しかし、1960年代以降、急激な人口増加などを背景とした深刻な水源不足や、区部・市町村間での料金水準等の格差是正を求める各市町から



の要望が寄せられた。これを受けた都は、1970年多摩水道対策本部（現・多摩水道改革推進本部）を設置し、1973年以降多摩地域の水道事業都営一元化を推進した。

※注5…武蔵野市水の学校は、2014～2018年の5年間実施された市民対象の連続講座。上水・下水・雨水浸透を含めた「水循環」を学ぶことが目的。受講経験者のうち希望者が次年度以降のサポーターとして参画する積み重ね型の講座運営が特徴。2019年度からは運営方法を変えて継続中。サポーター経験者が自主的に活動を始めた、既に失われた用水路の記憶の掘り起こしにつながった、などの成果を挙げている。受講生は浄水場見学が可能。

※注6…上水＝水道水など、飲用に適した水を供給する水道のこと。中水＝水洗トイレの用水や公園の噴水など、飲用に適さないが雑用、工業用などに使用される水道のこと。下水＝生活排水や産業排水、雨水などの汚水を終末処理場に集約し処理する施設全般のこと。

※注7…どうする？日本の水道（41分） <http://www.parc-jp.org/video/sakuhin/suido.html>

※注8…武蔵野市の水需要を例にとると、給水人口はここ40年横ばいか微増（下のグラフ）。一方給水量は平成に入ってから明らかに減少しています。節水型トイレなど機器改善によるものとされています。人口が増えない、節水が進む（水道事業の収入減る）、事業を安定して持続させるためには、施設の統廃合や料金値上げなどを計画的に進める必要があります。全国の給水量は？という点、ピークだった2000年に3,900万m<sup>3</sup>/日。2014年に3,600万m<sup>3</sup>/日に減少。2060年には2,200万m<sup>3</sup>/日まで減る、と厚生労働省水道課（2017年）が推計しています。

※注9…CSIS（米戦略国際問題研究所）は、外交問題評議会（CFR）の下部組織。多くのワシントンの保守系シンクタンクの1つ。2013年当時、選挙公約になく国会で議論もされていないのに、麻生副総理が軽々しく発言したことに対する抗議の声が挙がったが、政権交代直後であり、大きく取り上げられることはなかった。

※注10…「NPO まちぽっと」は市民社会の形成を目指すシンクタンク。 <http://machi-pot.org/>

### 武蔵野市の給水人口と給水量の推移

